

広報直島

2025 Oct. No.8b7

10

すな お な え が お の し ま

contents

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 02 総務課・税務課からのお知らせ | 08 カメラリポート |
| 03 建設経済課からのお知らせ | 10 健康推進室からのお知らせ |
| 04 住民福祉課からのお知らせ | 13 教育委員会からのお知らせ |
| 06 環境水道課からのお知らせ | 14 ふれあい診療所からのお知らせ |
| 07 健康推進室からのお知らせ | |



町の人口 | 10月1日現在(先月比) 世帯数/1,601(+3) 人口/2,886(+1) 男/1,491(±0) 女/1,395(+1)

住民基本台帳法の一部を改正する法律により、人口は、外国人の方を含めた人数となっています。

町の面積 | 14.21km²

直島町HP / <https://www.town.naoshima.lg.jp> E-mail / somu1@town.naoshima.lg.jp



総務課からのお知らせ

香川県シェイクアウトに参加しよう！

地震発生の際は、落ち着いてまず自分の身を守る行動をとることが重要です。

香川県では、11月5日(水)地震発生の想定時刻を午前10時として県内一斉にシェイクアウト訓練を行いますので、この時刻に下の3つの安全行動を実施しましょう。

当日は訓練開始の合図はありませんので、時間になったら各自で訓練を行ってください。

防災訓練の一環として、この機会にぜひ参加していただき、防災意識の向上に努めましょう。

【安全確保行動 1 - 2 - 3】



※プラスワン訓練として、安全確保行動に加えて「家具などの転倒防止」、「避難所・避難経路の確認」、「備蓄品の確認」など自主的な取り組みを合わせて実施していただきますようお願いします。

〈訓練日時〉

11月5日(水) 10:00

〈参加登録方法〉

下記の二次元コードを読み込むか、専用ウェブサイト (<https://www.shakeout.jp/event/kagawa/>) にアクセスして事前にご登録ください。



お問い合わせ 総務課 ☎087-892-2222

税務課からのお知らせ

家屋(建物)を取り壊した方は家屋滅失届の提出をお願いします！

所有する家屋(建物)を、令和7(2025)年中に取り壊した場合(一部取り壊しも含む)は、年内に税務課固定資産税係へ家屋滅失届を提出してください。

また、毎年度、納税通知書と一緒に課税明細書を送付していますので、既に取り壊した家屋が課税明細書に記載されている場合は、届け出てください。

(注意)

- ①法務局へ「建物滅失登記」をした場合は、届け出る必要はありません。
- ②固定資産税は、その年の1月1日に所有していた人に課税されます(これを賦課期日といいます)。賦課期日の所有者は、その年の途中で建物を取り壊したり、名義を変更した場合であっても固定資産税を支払う義務があります。そのため、課税されなくなるのは建物を取り壊した翌年度からです。(ただし、滅失した年に提出されなかったものについても、原則書類が提出された翌年度から課税されなくなります)。取り壊しを行った年度(書類が提出された年度)についてはそのままの課税となりますので、ご了承ください。

お問い合わせ 税務課 ☎087-892-2296

建設経済課からのお知らせ

町営单身者用住宅(マリnpール直島)入居者募集について

名称・募集戸数 町営单身者用住宅(マリnpール直島) 104号 1戸

場所 香川県香川郡直島町2249番地64

構造 鉄骨造2階建 1SDK

家賃 30,000円+共益費1,000円(月額)



入居資格 ※次の条件をすべて満たしている方。

- ①住宅に困窮し、自ら単身にて居住する住宅を必要としており、原則、町内に居住地を確保していない方。
- ②入居基準日をもって、満18歳以上40歳未満の方。
※年齢については、民法第143条および年齢計算に関する法律の規定に準ずる。
- ③原則、連続して2年以上入居することができる方。
- ④町税などを滞納していない方。
- ⑤家賃の支払能力がある方。
- ⑥暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員でない方。

受付期間

10月1日(水)～10月17日(金) 8:15～17:00

※12:00～13:00は除く(土・日・祝祭日は受付できません。)

申込方法 必要書類をそろえて申込期日までに建設経済課へ必着のこと。

必要書類

- | | |
|------------------------|------------------------------|
| (1)单身者用住宅入居許可申請書 | (4)課税・所得証明書 |
| (2)「町営单身者用住宅の留意事項について」 | (5)納税証明書 ※納税項目がない場合も必要となります。 |
| (3)住民票(すべて省略したもの) | (6)その他(転入確約書など) |

資格審査等

申込受付後、資格審査を行い、入居資格に該当された方には抽選会および入居説明会の日時、場所を記載した文書を送付します。

また、入居資格に該当されなかった方にも電話などで通知します。

抽選会および入居説明会 10月22日(水) 13:30～ 役場2階大会議室

必ず時間厳守で抽選会に出席してください。

なお、当選された方には、その後、引き続き入居説明を行います。(代理人でも可)

入居指定日 11月1日(土)

お問い合わせ 建設経済課 ☎087-892-2224



●●●●●●●● 住民福祉課からのお知らせ ●●●●●●●●

～国民健康保険に加入されている皆さんへ～ 【「特定健康診査」実施のお知らせ】

秋の「特定健康診査（特定健診）」の時期がやってきました。特定健診は、気づかぬうちに進行している高血圧や糖尿病などの生活習慣病を、早い段階で発見して予防・改善するための健診です。1年に1度は必ず健診を受けましょう。

下記のとおり実施しますので、ご予約をお願いします。

受診の際は、マイナ保険証・資格確認書など、健診料、6月に送付した受診券と質問票を持参してください。

種 別	実 施 日	健診場所	受付時間
集団健診	11月22日(土)	西部公民館	特 定 健 診 10:00～11:00 胸部レントゲン 9:30～11:00

受診を希望する方は、事前にご予約をお願いします。10/24(金)までに健康推進室へご連絡ください。

●健診会場ではマスクの着用、手指消毒など基本的な感染症対策をお願いします。

※健診を実施する香川県総合健診協会は「移動診療所」とされています。医療機関はマスク着用が推奨されている観点から、引き続きご協力をお願いします。

～ 見直しましょう！重複服薬 ～ 【医療費適正化のために】

●重複服薬とは

複数の医療機関にかかっている場合に、同じ効能の薬が重複して処方され、それを服用することです。

●重複服薬のデメリット

- ・処方薬は市販薬より薬効が強いため、重複して飲むと体に負担がかかり危険です。
- ・異なる医療機関で同じ効能の薬をもらうのは医療費のムダ遣いです。
- ・医療費が増えると、国保財政が圧迫され、保険料の引き上げを招きます。



重複服薬を防ぐコツ

●かかりつけ薬局を持ちましょう

“かかりつけ薬局”とは、処方箋をもらったら、そこで調剤してもらおうと決めている薬局のことです。複数の医療機関で受診したとき、薬の重複や飲み合わせなどをチェックしてもらえます。

●「お薬手帳」を活用しましょう

「お薬手帳」とは処方された薬の詳細を記録できる手帳のことです。薬の重複などをチェックできます。

～国民健康保険の届け出・申請には マイナンバーの記載が必要です～

国民健康保険の届け出・申請にはマイナンバー（個人番号）の記載が必要となっています。

届け出・申請の際は届け出・申請者、世帯主、手続対象者全員分のマイナンバー（個人番号）がわかるものを持参してください。

お手数をおかけしますが、よろしくお願いします。

～国民健康保険についてのお問い合わせは住民福祉課国民健康保険係まで、ご連絡ください。～

お問い合わせ 住民福祉課 ☎087-892-2223

..... 住民福祉課からのお知らせ

出張年金相談を開催します

●開催日 10月16日(木) 事前予約制

●場所・時間

- ・役 場（1階会議室） 9：30～12：30
- ・西部公民館（1階研修室） 13：00～16：00

●相談内容

年金見込額、繰り上げ・繰り下げ、在職老齢年金、雇用保険との調整など

●年金請求・各種手続き

老齢年金、遺族年金、障害年金、住所・口座変更など

●持参する物

免許証・年金手帳・年金証書・振込通知書など相談者本人であることが確認できるもの

※代理の人がご相談に来られる際には委任状および依頼を受けたご本人であることが確認できる書類（免許証など）が必要です。

町内で各種手続きが可能ですので、お気軽にご相談ください。

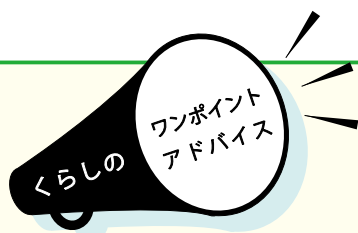


国民年金や厚生年金などの年金加入期間の確認や、年金額の算出など、年金事務所と同等のサービスが受けられます。

年金相談をご希望の方は『街角の年金相談センター高松（オフィス）』に**事前予約**をお願いします。（年金手帳などに記載されている基礎年金番号が必要です。）

☎087-811-6020（予約用） 平日8：30～17：15【土・日・祝日を除く】

お問い合わせ 住民福祉課 ☎087-892-2223



借金をさせる副業の勧誘に注意

副業サイトに登録し情報商材を購入したら、高額なサポート契約を勧誘され、「お金がない」と断ると遠隔操作アプリを用いて借金させられたという相談が寄せられています。簡単に稼げるという広告をうのみにせず、借金してまで契約しないことが重要です。遠隔で思わぬ操作をされる恐れがあるので安易なインストールは避けましょう。もし貸金業者サイトに遠隔操作などで登録した場合は、悪用防止のためIDやパスワードを変更しましょう。

困ったときは、ひとりで悩まずにお電話ください。

「香川県消費生活センター ☎087-833-0999」「消費者ホットライン188（局番なし）」



●●●●●●●● 住民福祉課からのお知らせ ●●●●●●●●

日赤奉仕団からのお知らせ

日本赤十字社では「救急法の講習」を続けて今年で99年になります。「キュウキュウ」にちなんで、今年は特に救急法の理解を広め、知識や技能の習得を促すことに力を入れています。

突然の事故や急病の際に、最初に助けの手を差し伸べるのは、多くの場合プロでないボランティアや一般の人々です。特に心停止の場合は、周りの人々の行動ひとつひとつが助かる可能性を高めます。

突然の心停止は、心臓が細かく震えだす心室細動という不整脈によって生じることが多く、救命のためには、電気ショックによる「除細動」が必要となります。心室細動から電気ショックまでの時間が、救命の成否を決定する重要なポイントとなります。AEDは、自動的に心室細動の有無を解析し、電気ショックの要否を指示する機械で、公共施設などさまざまなところに設置されています。AEDは自動で流れる音声メッセージに従うことで、誰でも使うことができますが、使い方を予め学んでおくことでより迅速かつ的確な手当を行うことができます。

直島町での救急法講習などに参加する機会がなかった方も、ぜひ動画やアプリなどで学んでみてください。



イラスト：日本赤十字社 HPより

- YouTube 【日本赤十字社】心肺蘇生とAEDの使い方 ～JRC 蘇生
- YouTube 【日本赤十字社】幼児の心肺蘇生
- 日本 AED 財団アプリ 「救命サポーター team ASUKA」

お問い合わせ 住民福祉課 ☎087-892-2223

●●●●●●●● 環境水道課からのお知らせ ●●●●●●●●

10月は食品ロス削減月間です！

食欲の秋、おいしい食べ物が多い季節ですが、みんなで秋の味覚を食べきりましょう！また、**10月25日(土)**に開催する**環境フェスタ2025**（詳しくは、別添チラシ）でフードドライブの取り組みを始めてみますので、皆さんのご家庭で食べきれない食品がございましたら、当日赤かぼちゃ広場に持って来てください。その他にもさまざまなイベントがありますので、足を運んでくださいね。

また、香川県では「てまえどり」を推進しております。スーパーなどで商品購入後すぐに食べるなら商品棚の手前にある販売期限が近い商品を勧めることで廃棄される食品を減らそうというエコな取り組みです。皆さんもこの取り組みにぜひご協力をお願いします。



めざせ！
食品ロス
ゼロ
できることから始めてみよう！



お問い合わせ 環境水道課 ☎087-892-2225

健康推進室からのお知らせ

おたふくかぜワクチン・高齢者肺炎球菌ワクチン・帯状疱疹ワクチン予防接種の際に公費負担があります

おたふくかぜワクチン・高齢者肺炎球菌ワクチン・帯状疱疹予防ワクチン接種を受ける場合に公費負担が受けられます。

これらのワクチンを直島町において接種する場合に限り、接種費用のうち、一部公費負担します。接種日において直島町に住民票がある方が対象となります。

種類・回数		対象者	公費負担額	自己負担額
おたふくかぜ ワクチン (1回接種)		1～4歳未満のお子さん	3,300円	2,500円
高齢者肺炎球菌 ワクチン		●76歳以上の方 ●接種日に65歳の方 ●60～64歳で、心臓や腎臓、呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活を極度に制限される方および免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方（※事前申請が必要です。）	3,900円	3,900円
※どちらか一方の 接種となります。	水痘 ワクチン (1回接種)	50歳以上の方	5,100円	1,700円
	帯状疱疹 ワクチン (2回接種)	●50歳以上の方 ●帯状疱疹の罹患リスクが高いと考えられる18歳以上の方 (主治医とよくご相談の上、接種を受けてください。)	1回につき 15,000円	1回につき 5,000円

●上記のワクチン接種は、基本的に個別接種で行います。

町立（ふれあい）診療所（☎087-892-2266）にご予約の上、接種してください。

※高齢者肺炎球菌ワクチンの接種を希望される方で事前申請が必要な方は、**健康推進室**へお越しください。（確認証を発行します。）

ご不明な点などにつきましては、**健康推進室**までお問い合わせください。

お問い合わせ 健康推進室 ☎087-892-3400

9月7日(日)

第23回 健康福祉まつり

健康福祉まつりを総合福祉センターで開催しました。
このイベントは、健康で安心して暮らせる地域社会を目指して
行われているもので、今年で23回目となります。
歯科健診のほか、骨密度測定、野菜摂取量測定、食べ物販売、
くじ引き抽選会が行われ、多くの方にご来場いただきました。



9月8日(月)

お月見ウォーキング

9月8日(月)にお月見ウォーキングが開催されました。
34名にご参加いただき、海の駅～地中美術館チケットセン
ターまでの往復約4kmを、行きは夕焼け、帰りは夏の夜空を
楽しみながら歩きました。帰るころにはゆっくりと顔を出し
た満月が綺麗でした。ご参加ありがとうございました。



9月14日(日)

香川県消防操法大会

消防団員の消防技術の向上と士気の高揚などを目的として実施する香川県消防操法大会が消防学校で開催されました。

町消防団第1分団が代表として出場し、小型ポンプの部で準優勝を果たしました。おめでとうございます。



9月26日(金)

キジハタの稚魚を放流しました

豊かな海の復元を目指して、幼児学園の園児がキジハタの稚魚4,000匹を放流しました。

水辺環境の保全と創出を目的とした稚魚放流事業は、今後も実施を予定しています。



直島町の皆さん、はじめまして！ よろしくお願いします！！

【地域おこし（直島女文楽担当）協力隊】 松村舞子（教育委員会所属）



①どちらから直島に来られましたか？
静岡県静岡市です。

②今熱中していることは？
本づくりです。
今まで書いてきた作品を一冊の書籍にまとめています。

③最後に一言お願いします。
女文楽に興味がある方は、ぜひ声をかけてください。



健康推進室からのお知らせ

11月・12月のがん検診のお知らせ

11月・12月に行うがん検診についてお知らせします。

まだ受診されていない方は必ず受診し、健康管理に役立てましょう！

実施日	場 所	検 診	料 金	対 象	受付時間	持ち物・注意事項など
11/21 (金)	西部 公民館	乳がん 超音波のみ	300円	30歳以上の女性	9:45~11:50 12:45~15:50	バスタオル2枚お持ちください
11/22 (土)	西部 公民館	乳がん マンモグラフィ 超音波	500円 300円	30歳以上の女性	マンモグラフィ・ 超音波 9:15~12:15	マンモグラフィ 前開きの服をご用意ください 超音波 バスタオル2枚お持ちください
		子宮頸がん	500円	20歳以上の女性	9:15~10:45	スカートをはいてきて (持ってきて) ください
		胃がん バリウム検査 便中ピロリ菌検査	500円 500円	40歳以上で職場 健診などで受診 する機会のない方	9:30~11:00	無地のTシャツや金具の ついていない服を着てく ださい
		肺がん 胸部レントゲン ※喀痰検査	100円 ※400円	40歳以上で職場 健診などで受診 する機会のない方		無地のTシャツや金具の ついていない服を着てく ださい ※喀痰検査は問診により対 象となった方のみ実施
		大腸がん	500円	10月に提出 できなかった方		検体の受け取りのみ
12/5 (金)	町役場	乳がん マンモグラフィ 超音波	500円 300円	30歳以上の女性	マンモグラフィ 9:15~12:15 超音波 9:45~11:50 12:45~15:05	マンモグラフィ 前開きの服をご用意く ださい
12/6 (土)	西部 公民館	乳がん マンモグラフィ 超音波	500円 300円	30歳以上の女性	マンモグラフィ 9:15~12:15 超音波 8:15~11:50 12:45~15:50	超音波 バスタオル2枚お持ち ください
		子宮頸がん	500円	20歳以上の女性	9:15~10:45	スカートをはいてきて (持ってきて) ください

※検診ごとに受付時間が異なりますのでご注意ください。

受診を希望する方は、事前に予約を取らせていただきます。
10/24(金)までに健康推進室へご連絡ください。

検診を受けられる方は、次のことにご協力ください

- 検診会場では**マスクの着用**、**手指消毒**など基本的な感染症対策をお願いします。
※ 検診を実施する香川県総合健診協会は「移動診療所」とされています。
医療機関はマスク着用が推奨されている観点から、引き続きご協力をお願いします。
- 衛生上の理由から、検診着を貸し出すことは原則中止しています。



お問い合わせ 健康推進室 ☎087-892-3400

健康推進室からのお知らせ

薬は正しく使いましょう！

毎年、10月17日から23日までの1週間は「薬と健康の週間」です。

病気やけがを治すのに役立つ「薬」ですが、正しく使用しないと副作用を引き起こすこともあります。医師・薬剤師の指示のもと、用法・用量を守り、医療機関を受診するときには、必ず**お薬手帳**を持っていきましょう。

「お薬手帳」を活用しましょう

「お薬手帳」とは、過去に病院などで処方された薬の記録をまとめるための手帳です。医師や薬剤師との相談に利用し、健康管理に役立てましょう。



◆「お薬手帳」のメリット

- 「お薬手帳」を活用することで、薬の飲み合わせや重複をチェックできるため、副作用や飲み合わせのリスクを減らすことになり、医療費の節約にもつながります。
- 副作用歴、アレルギーの有無、病歴などの情報を記入することで、適正な薬の処方に役立ちます。
- 旅行の際や急に具合が悪くなったときに病院へかかる場合、「お薬手帳」があると、自分の薬の情報を正確に伝えることができます。

◆「お薬手帳」の使い方

- お薬手帳は**一冊**にまとめて記載する。
- 医療機関には**必ず持参**する。
- 使用している**一般用医薬品（OTC 薬）**や**健康食品、サプリメントも記載**する。
※ **OTC 薬**：薬局・薬店・ドラッグストアなどで処方せんなしに購入できる医薬品
- 常に持参する**。

「かかりつけ薬剤師・薬局」を持ちましょう

受診する医療機関によって薬局を変えるのではなく、日頃から気軽に相談できる「かかりつけ薬剤師・薬局」を持ちましょう。「かかりつけ薬局」があれば、複数の医療機関を受診している場合でも、薬の情報をまとめて継続的に管理してもらえるので、薬の重複や相互作用による悪影響を防ぐことができ、治療が効果的になるようにサポートしてくれます。

お宅に「残薬」がありませんか？

飲み忘れ、飲み間違いなどから、残っている処方薬のことを「残薬（ざんやく）」と言います。

残薬があるときは、薬剤師に相談してください。薬が残ってしまった原因を一緒に考え、正しく安全に服用できるようにアドバイスをくれたり、残薬を捨てずにすむように薬の数を調整してくれたりします。

「ジェネリック医薬品」を使ってみませんか？

医療機関で処方される薬の多くには、価格が安く自己負担が少なくなる「ジェネリック医薬品」があります。色や形、味や香りなどが異なる場合がありますが、有効成分は同じで、効き目に違いはありません。

飲みやすさや使用感が改良されたものもあります。ぜひ、医療機関や薬局で「ジェネリック医薬品」を希望してください。

お問い合わせ 健康推進室 ☎087-892-3400



健康推進室からのお知らせ

地域包括支援だより

10月10日は何の日？

10月10日は「目の愛護デー」です。10月10日の「1010」を横に倒すと人の眉と目のように見えるからです。はじめは1931年（昭和6年）、失明予防の運動として「視力保存デー」と定められたのが最初です。新聞を読んだり、テレビを見たり、車を運転したり目は毎日働いています。これを機に目を大切にすることについて考えてみましょう。

目に関する病気では白内障がとて多く、加齢性の白内障では自覚症状が乏しいため、気付かないうちに進行している場合がほとんどです。50歳代では半数近く、また80歳代ではほとんどの方が白内障だと言われています。白内障は目のレンズの役割を果たしている水晶体がにごることで発症します。視力が低下したり、やたらと眩しく感じたり、目のかすみなどの症状が出たら白内障かもしれません。生死には直結しにくい病気ですが、転倒や交通事故の原因にもなりますので注意が必要です。

また、子どもの目は6歳頃までに眼球の大きさや形とともに、視力や目を動かす機能も発達していきます。そのため、見る環境が目の発達に大きく影響します。

タブレットやゲーム機などを使うときは、以下のことに気を付けましょう。

- ・部屋は明るくする
- ・目は画面から30cm以上はなす
- ・30分に1回は、遠くを見て目を休める

気になる症状があったら
お近くの眼科へご相談ください！



お問い合わせ 健康推進室（地域包括支援センター） ☎087-892-3400



地域おこし協力隊ぐらむ

担当：山川

こんにちは、山川です。

今回は8月23日（土）に開催された「なごしま自然探検隊」に参加してきたときのお話です。

うい・らぶ・なごしま主催、香川大学地域活性化プロジェクト協力のもと約120名が集まり、自然とふれあう楽しい一日を過ごしました。

まずは、ペットボトルを使用してウミホタルの捕獲器作り。

続いて磯遊びへ。真剣に捕まえる子どもたちの姿がとっても印象的！

直島や環境に関するクイズ大会で盛り上がったあとは、みんなでカレーをいただきました。直島地域活性化プロジェクトの皆さんが朝から準備をしてくれた手作りカレー。「おいしい！」と笑顔あふれる時間でした。

最後は、ウミホタルの捕獲と観察。暗闇に光る青白い姿に「わあ～、きれい！」と歓声が上がりました。

観察後、海に還したときには花火のように水面にウミホタルが広がり、とても綺麗でした！

夏の思い出に残る、素敵な一日となりました。

#自然探検隊 #ういらぶなごしま #夏の思い出



2025.10

教育委員会からのお知らせ

令和7年度直島町教育文化祭のご案内

日 時 11月3日(月・祝) 9:00~18:00
4日(火) 9:00~15:00

場 所 西部公民館

作品展示 幼児学園園児・小学校児童・中学校生徒・
文化協会会員・一般応募 など

そ の 他

バザー・縁日 3日(月・祝) 9:00~12:00

お茶席 3日(月・祝) 9:30~14:30

クイズコーナー 3日(月・祝) 9:00 ~ 4日(火) 14:00

歩き方測定 3日(月・祝) 10:00~16:00

体育協会ストレッチ講習会 3日(月・祝) ①10:30~(50分程度) ②12:30~(50分程度)



前回(令和6年度)のようす

※バザーにはマイバッグをご持参ください。

※バザー用テント設置のため、3日9:00~13:00は公民館駐車場に駐車はできません。

ふれあい診療所の駐車場を救急患者の出入りや駐車に支障のないようご利用ください。

※お茶席の前売り券(お茶券1席 500円)を教育委員会で販売しています。

■ なつかしい直島の写真など(コピーをさせていただきます)、直島の歴史を感じるものを募集しています。(歴史展示コーナーを開設する予定です。)

■ そのほか、絵画や工作、芸術作品なども募集しています。多くの皆様のご参加・ご応募を引き続きお待ちしております!!

お問い合わせ 教育委員会 ☎087-892-2882 FAX 087-892-3888

自衛官候補生 募集案内

募集人員 参考(令和6年度) 男子 陸 約2,140名、海 約600名、空 約1,200名
女子 陸 約 750名、海 約200名、空 (男子1,200名に含む)

応募資格 18歳以上33歳未満の者

受付期間 年間を通じて行っております。

試験期日 受付時にお知らせします。

合格発表 試験時にお知らせします。

入 隊 3月下旬~4月上旬

※上記の他に設定する場合があります。

処遇・その他

所要の教育を経て、3カ月後に2等陸・海・空士に任官

陸上(技術系を除く。)は1年9カ月、陸上(技術系)・海上・航空は2年9カ月を1任期として任用されますが、引き続き自衛官として勤務を希望する場合は、選考により2年を任期として継続任用されます。

なお、選抜試験に合格すれば、曹さらには幹部に進む道も開かれています。

お問い合わせ 自衛隊香川地方協力本部 高松募集所(☎087-861-2590)



No.219

ふれあい健康コラム

ふれあい診療所

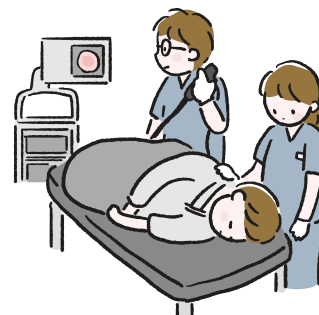


大腸がん検診を受けていますか？

(大川 純平)

日本において大腸がんによる死亡数は、男性が第2位、女性では第1位であり、最も多いがんの一つで現在も死亡者数が増加しているのが現状です。40歳以降からがんになる割合が上昇し、特に60歳を過ぎる頃から増えてきます。命にかかわる重大な病気ではありますが、早く見つけることができれば治る可能性が高い病気でもあります。そのために大切なのが「大腸がん検診」です。

検診の方法として多く行われているのは「便潜血検査」といって、便に混じったごく少量の血液を調べるものです。自宅で採った便を容器に入れて提出するだけで、痛みもなく簡単に受けられます。もし陽性となった場合には、大腸内視鏡検査を受けることになります。内視鏡では、がんだけでなく、その前段階であるポリープも見つけて切除することが可能です。つまり、がんの「早期発見」だけでなく「予防」にもつながるのです。



大腸がんは初期のうちは自覚症状がほとんどありません。「お腹の調子が悪くないから大丈夫」と思っているうちに進行してしまうことも少なくありません。血便や下痢・便秘の繰り返しなどの症状が出てからでは、すでに進行している可能性もあります。症状が出る前に検診を受けることが、何より大切なのです。

また、食生活の欧米化や運動不足、喫煙、過度の飲酒などは大腸がんのリスクを高めるといわれています。生活習慣を見直すとともに、40歳以上の方は毎年の便潜血検査をぜひ習慣にしてください。何歳まで受ければいいのかについては、それぞれの体力や過去の検査歴も考慮して個々に判断されますので、かかりつけの先生に相談してみてください。地域の皆さんが一人でも多く検診を受けてくださることを願っています。



赤ちゃん誕生 (敬称略)

すこやかな成長をお祈りします

地区 羅生 男まき お父さん お母さん

宮ノ浦 大塚 乃愛ちゃん 愛貴 真由

積浦 荻野 紗良ちゃん 友香 哲平

おくやみ (敬称略)

つつしんでご冥福をお祈りします

地区 氏名 年齢

宮ノ浦 中村政太郎 96

宮ノ浦 宮武 慶茂 94

宮ノ浦 今田ミチル 94

宮ノ浦 勝呂かつこ 69

本村 三宅 和正 86

寄附のお礼

中村和義様より亡父中村政太郎様のお礼として、直島町、直島町立診療所、直島町社会福祉協議会、宮ノ浦自治会に対して金一封の寄附がありました。

上野敬三様より亡父上野和也様の香典返しとして、直島町立診療所、本村自治会、直島町社会福祉協議会に対して金一封の寄附がありました。

三宅幸子様より亡父三宅和正様の香典返しとして、本村太鼓同好会、直島町郷土芸能保存会、本村自治会、直島剣道スポーツ少年団、直島ジュニアサッカークラブに対して金一封の寄附がありました。

チャレンジ! 広報クイズ

Q.10月10日は「〇〇の愛護デー」とされており、毎日働いている〇〇を大切にすることについて考える日です。〇〇に関する病気になるように気をつけて生活しましょう。

①耳 ②鼻 ③目 (ヒントは、広報紙の中にあります)

9月号の答え ② 応募総数 10 通

【応募締め切り】10月31日(金)

クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・広報紙の感想を書いて、下記まで応募してください。正解者の中から抽選で記念品を差し上げます。応募は、1世帯1通に限ります。

【送り先】

〒761-3110 直島町1122-1

直島町役場総務課「広報クイズ10月号」係

E-mailでの応募は、somu1@town.naoshima.lg.jp

※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

※ご応募いただいた皆さんの個人情報は賞品発送のみに使用し、第三者に開示・提供することはありません。

★★ 募集しています ★★

皆さんの応募をお待ちしています。

わが家のスター

広報では、赤ちゃんや就学前のお子さん、ペットの写真をお待ちしています。掲載をご希望の方は、氏名(保護者・お子さん)・年齢・住所(地区)・電話番号・メッセージを添えて下記の宛先までご応募ください。

※写真でもデータでもOKです。

「俳句・川柳」、「ミニギャラリー」のコーナー

テーマはそれぞれ自由ですので、住所(地区)・氏名・年齢・電話番号を記入し、お気軽にご応募ください。

送り先

〒761-3110 直島町1122-1

直島町役場総務課「広報なおしま ○○○コーナー」

E-mailでの応募は、somu1@town.naoshima.lg.jp

締め切り:10月24日(金)

※紙面の都合で、掲載できない場合はご容赦ください。

玉野市休日当番医 市外局番 (0863)

日	内科系	歯科
10月12	たまの病院 (宇野) 31-2101	桜井歯科医院 (和田) 81-8314
13	しんみなクリニック (用吉) 71-4800	木下歯科医院 (田井) 31-5545
19	中谷外科病院 (田井) 31-2323	白髪歯科医院 (築港) 32-2880
26	岡山赤十字玉野病院 (築港) 31-5117	井上歯科医院 (迫間) 71-4818
11月2	満木内科小児科 (用吉) 71-0747	竹北歯科・矯正歯科クリニック (田井) 31-0310
3	たまの病院 (宇野) 31-2101	谷歯科医院 (宇野) 31-3500
9	たなべ内科 (八浜町八浜) 51-3600	千葉歯科医院 (和田) 81-0039

※診療時間は、内科は9:00~17:00、歯科は9:00~12:00。

※休日当番医は都合により変更することがあります。

ふれあい診療所 外来診療担当医予定表(10月13日~11月14日)

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
10/13	14	15	16	17
休診日	大川	午前 大川・西山 午後 西山	午前 大川 午後 大川・水尾	西山
20	21	22	23	24
午前 大川・西山 午後 西山	西山	午前 大川・西山 午後 大川	大川	西山
27	28	29	30	31
午前 大川・西山 午後 大川	午前 松木 午後 大川	午前 大川・西山 午後 西山	大川	西山
11/3	4	5	6	7
休診日	西山	午前 大川・西山 午後 大川	大川	午前 西山 午後 横山
10	11	12	13	14
午前 大川・西山 午後 大川	大川	午前 大川・西山 午後 西山	大川	西山

※診療担当医は都合により変更することがあります。

※受付時間 8:30~11:30・14:00~16:00

※診療時間 9:00~12:00・14:30~16:30

※救急患者の場合は、診療時間外でも診療しますので、下記に電話してください。

(注意) 訪問診療のため月曜日と水曜日の午後は医師1名体制としています。

(お知らせ) 第4火曜日の午前のみ泌尿器科外来が開設され、専門医の診察を受けられます。

10/16(木)の午後のみ小児科外来が開設され、専門医の診察を受けられます。

ふれあい診療所 ☎087-892-2266



横 防 岡崎 貢さんの作品
「横防」

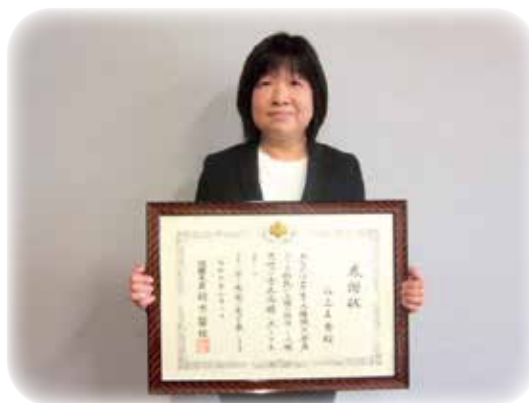


大 坂 上田 玉子さんの作品
「なんてん」

～法務大臣から感謝状～

山上 美香 氏

令和元年7月1日から令和7年6月30日までの6年にわたり、人権擁護委員として人権相談や人権啓発活動などに積極的に取り組まれ、基本的人権の擁護と自由人権思想の普及高揚に尽力された功績が認められ、この度、法務大臣より感謝状が贈られました。おめでとうございます。



「能登半島地震災害義援金」「能登半島大雨災害義援金」の協力お願いについて

義援金へ多くの皆さまより、温かいお気持ちをお寄せいただきありがとうございます。現在の日本赤十字社直島町分区分での義援金受付状況を報告します。

役場庁舎内に募金箱を設置しておりますので、ご協力をお願いします。

皆さまからお預かりした義援金は、日本赤十字社を通して、被災地の方に届けられます。

能登半島地震災害義援金 (令和7年12月26日受付終了予定) **令和7年9月30日現在689,973円**

能登半島大雨災害義援金 (令和7年12月26日受付終了予定) **令和7年9月30日現在254,678円**